

令和元年度八重原子ども自然体験教室(君津市八重原公民館)

青少年相談員と共催で行う本事業は、子ども達の自然に対する発見や気づきを第一に尊重し、一方的な価値観で自然保護の意識を押し付けるのではなく、自然と共に生きていること（共生）が自覚できるような、子ども自身の自然観が育つプログラムとしています。

①開校式&森の探検



活動を支える青少年相談員さんと年間講師の直井洋司さん。普段はできない体験を重ね、子どもたちは成長していきます。

②工作（里山遊びから予定を変更）



雨天の時は、室内でネイチャークラフトを楽しみます。大人たちの見守りのもと、小刀やのこぎりにも挑戦。それぞれ個性的な作品を作り上げます。

③草木染めにチャレンジ



今年は藍の生葉染めにチャレンジ！毎年、少しずつ新しい試みを入れています。

④どんぐりを食べよう！



自分で拾ったどんぐりを炒ったり、クッキーやホットケーキにしたりして食べました。半日かけて作った味は格別！！アッという間に完食！

⑥生き物を実物大で描こう



生き物を実物大で描いて、その大きさを味わいます。今年はクジャク、ユキヒョウ、スミロドンを描きました。

今年度はまだあと2回残っています。炭焼きと廃油石鹸づくり。1年間をとおして、子どもの様々な力が鍛えられます。

⑤巨大パチンコ作り！



初の試み。巨大パチンコ（ビー玉転がし）づくり。みんなとても集中していました。